

【 廃 車 】

軽自動車税廃車申告書兼標識返納書（原動機付自転車・小型特殊自動車）

年 月 日

笛吹市長 殿

つぎのとおり
申告及び標識の返納をします。

受 付 印		申 告 の 理 由		種 別			
		廃 車		原動機付自転車		小型特殊自動車	
		☐ 廃棄 ☐ 譲渡 ☐ 転出 ☐ 盗難・紛失 ☐ その他 ()	☐ 第一種 一般原付 (総排気量50cc又は定格出力0.6kW以下) ☐ 第一種 一般原付 (総排気量125cc以下かつ最高出力4.0kW以下) ☐ 第一種 特定原付 (定格出力0.6kW以下) ☐ 第二種 乙(総排気量90cc又は定格出力0.8kW以下) ☐ 第二種 甲(総排気量125cc又は定格出力1.0kW以下) ☐ ミニカー	☐ 農耕作業用 ☐ その他 ()			
				標 識 番 号		区・市 町・村	
				()			
				廃 車 年 月 日		令和 年 月 日	

納税（申告・報告）義務者	☐ 所有者	住 所 又は 所在地	〒			主 たる 定 置 場	1. 左記所有者の住所又は所在地と同じ							
							2.							
		(フリガナ)						車 名		型 式 及 び 年 式		原 動 機 の 型 式		
	氏 名 又は 名 称								型 年式					
	生年月日	大・昭・平・令 年 月 日		電話番号			車 台 番 号		認 定 番 号		総排気量又は定格出力			
	☐ 使用者	住 所 又は 所在地	〒									CC kW		
		(フリガナ)						長 さ		幅		最 高 速 度		
		氏 名 又は 名 称						cm		cm		km/h		
		生年月日	大・昭・平・令 年 月 日		電話番号			標識返納の有無		標識返納がない場合、その理由				
		1. 有		イ. 盗難 ロ. 紛失 ハ. 破損 ニ. その他 ()										
2. 無		具体的に：												
届 出 者	個人	住 所 又は 所在地	〒					盗 難 届 出	届 出 年 月 日		平成 ・ 令和 年 月 日			
		(フリガナ)							被 害 年 月 日		平成 ・ 令和 年 月 日			
		氏 名 又は 名 称							届出警察署		警察署			
		生年月日	大・昭・平・令 年 月 日		電話番号						交番・駐在所			
	(※1) 代理人誓約欄	☐	この申告について、納税義務者本人から委任を受けていることを誓約いたします。 申請について一切の責任は私が負うことといたします。					受 理 番 号						
	(※2) 業者記入欄	住 所 又は 所在地	〒					(※1) 届出者が本人以外の場合（業者を含む）は、必ずチェックしてください。 (※2) 届出者が業者の場合は合わせてご記入ください。						
		(フリガナ)						職 員 記 入 欄		◎届出者本人確認 ☐ 運転免許証 ☐ マイナンバーカード ☐ その他 ()			担 当 者	
		氏 名 又は 名 称											軽 自 担 当 チェック	
	電話番号						※太枠内の該当欄を記入して下さい							

第34号様式記載要領

- 1 この申告書は、原動機付自転車又は小型特殊自動車1台ごとに作成すること。
- 2 「申告の理由」及び「種別」の各欄には、該当箇所の口(チェック欄)にレを記入すること。なお、「種別」の欄については、該当箇所の口(チェック欄)のいずれか1つのみにレを記入すること。
- 3 「廃車年月日」の欄には、納税義務が消滅した年月日を記入すること。
- 4 「納税(申告)義務者」の欄の「住所又は所在地」には、都道府県、市町村名、番地まで記入すること。また、納税義務者等がビル等に入居している場合又は同居人である場合には、ビル等の名称のほか棟号数、室番号又は〇〇様方のように、郵便物が確実に届くように記入すること。
- 5 「納税(申告)義務者」の欄には、所有者と使用者が同じである場合は、所有者欄のみを記入すること。
- 6 「届出者」の欄には、申告に来た者が納税義務者以外の者である場合に記入すること。
- 7 「主たる定置場」の欄には、申告の際の主たる定置場が所有者の住所又は所在地と同じである場合については1を○で囲み、それ以外の場合については 2の欄にその住所又は所在地を具体的に記入すること。
- 8 「長さ」、「幅」及び「最高速度」の欄は、特定原付の申告時のみ記入すること。
- 9 「最高出力」の欄は、総排気量0.125L以下かつ最高出力4.0kW以下の一般原付の申告時のみ記入すること。
- 10 「標識返納の有無」の欄には、標識の返納が有る場合には1を、また、標識の返納のない場合には2を○で囲むこと。なお、標識の返納のない場合については、その理由に該当する項目を○で囲み、具体的な理由を〔 〕内に記入すること。
- 11 「盗難届出」の欄には、「申告の理由」又は「標識返納がない場合、その理由」欄において「盗難」に該当する場合に、その盗難を届出た年月日、被害年月日、届出警察署及び受理番号を記入すること。